



発行責任者 / 小林 政氏

発行日 / 2008年8月1日

ISO9001:2000認証取得
BC601:0002RCS

ANAB

経営コンサルティング
税務
会計

KOBAYASHI GORDON

小林合同会計

所長税理士 小林 政氏
税理士 山野 基尚 税理士 須賀 保雄

〒332-0032 埼玉県川口市中青木1丁目1番25号
TEL(048)253-5668 FAX(048)253-7602
<http://www.e-cg.co.jp>

所報タイトル「感謝」は所内で掲げる

平成20年度の目標です。

この所報のバックナンバーは弊所ホームページにて掲載しております。

小宮山先生講演

8月6日(水)、当事務所開所記念日に所内4F会議室において、「士業事務所に求められるビジネスマナー」と題し、

社会保険労務士 小宮山 敏恵 先生による所内講演会が開催されました。

ご講演は、士業がサービス業であること、そして士業における顧客満足についてのお話から始まりました。

顧客満足を高めるには、「ビジネスマナー」が大事という明快なお話のもと、相手により第一印象を与えるためのポイント、挨拶やお辞儀の仕方、好感度を上げる話し方まで、時には参加者全員で実講習を行いながらご講演くださいました。

小宮山先生、ご多忙のなか素晴らしいご講演を本当にありがとうございました。

小宮山 敏恵 先生

特定社会保険労務士
中小企業診断士
コミュニケーションアドバイザー

慶応義塾大学大学院

政策メディア研究科修士課程終了。

三井不動産(株)人事部、コンサルタント会社などの経験を経て1996年2月「オフィス小宮山」を独立開業。

顧問先は、東京、埼玉、関西圏におよび、人事コンサルタントとして活躍。

アウトソーサーとして、企業の社会保険手続きや給与計算などの事務も行っている。

10年以上にわたり企業や研修機関でマナー研修や新人社員研修を行い、そのわかりやすさと研修内容の充実度には定評がある。



使用した著書

『信頼度アップをめざす士業事務所のためのビジネスマナー&文書』 東洋法規出版
この本では、数多くの「士業」のうち、東京で開かれている「よろず相談会」（一般市民からのあらゆる法律問題に無料で応じる相談会）の参加メンバー、10士業（弁護士・弁理士・公認会計士・司法書士・税理士・不動産鑑定士・土地家屋鑑定士・社会保険労務士・行政書士・中小企業診断士）の事務所を想定して、特に士業事務所で働く人を対象に、その心得や意識してほしいこと、ビジネスマナーの基本を解説。また、そのまま使えるビジネス文書例を豊富に掲載。

大沢会計事務所視察

7月18日(金)～19日(土)にかけて、当事務所と関係の深い大沢会計事務所の視察に小林所長をはじめ、大川、宮川、成島の3人が行ってきました。

大沢会計事務所は長野県松本市に事務所を構え、毎年7月に株主総会の擬似体験として定時総会を開催しており、今年は小林所長以下3名も出席させていただきました。

今回の視察で気付いた、当事務所にはない良いもの、また採用可能なものは積極的に取り入れ、より関与先様のお力になれる会計事務所を目指していきたいと思えます。

税ニュース 国税庁の20事務年度実績評価計画

財務省はこのほど、「平成20事務年度国税庁が達成すべき目標に対する実績の評価に関する実施計画」を公表した。同事務年度計画の重点施策としては、昨年及び一昨年に引き続き、

①電子申告等ITを活用した申告・納税の推進

②国際化時代に対応した税務行政の推進

が柱となっている。

具体的には、①としては、平成19・20年度税制改正で措置された所得税の電子申告における電子証明書等特別控除及び一定の第三者作成書類の添付省略等の推進、確定申告書等作成コーナーの機能改善に努めるなど行動計画に盛り込んだ各種施策の着実な実施と利用環境改善のため関係府省と緊密な連携を図るとともに、税理士会などの関係民間団体に対して引き続き協力要請を行い、公的個人認証サービスなど認証基盤の普及にあわせ、e-Taxのより一層の普及拡大に取り組むことが明記されている。ちなみに、e-Taxについては、国税電子申告・納税システムの利用促進及び納税者等利便向上事業として平成20年度に98億円の予算措置が手当されており、実際の措置が待たれるところだ。

②としては、日々進展している現在の国際取引において租税回避スキーム等によりどの国からも課税を受けない「課税の空白」が問題となっていることから、各国共通のルールの整備や各国税務当局間の協力や経験の共有を図る必要があるため、JITSIC(国際タックスシエルター情報センター)において他の加盟国(米・英・豪・加)とともに、国際的租税回避スキームの解明に積極的に取り組むなど、租税条約に基づく情報交換の充実を図ることとしている。



「蚊」

永吉 咲子

しょうじん

厳しい残暑が毎日続いておりますが、皆様はどうお過ごしでしょうか。

夏にはキャンプや海など楽しいイベントが沢山あります。しかし、私には「蚊」との戦いもやって来ます。

我が家の近くにいる蚊は攻撃的で、走って逃げてもワンブロックほどついて来ます。また、自転車に鍵をかけている最中に、どこからともなく何匹か顔を目掛けて襲って来ます。

先日の暑い日も、急いで家に入って扉はすぐに閉めたはずでしたが、一匹の蚊が一緒に入ってしまいました。一度家に入ってしまったら大変で、あんなに小さな虫なのに振り回され、上だ下だと、なかなか叩けずに、しまいにはチクツと刺されました。とてもかゆいし、少し痛いし、腫れ上がっていました。

しばらく姿が見えずに忘れていましたが、電気を消して寢床に入ると耳元で「ブーン」と言う耳ざわりな音で、まだそのままになっていた蚊を思い出しました。その後は電気をつけて、大騒ぎで戦いました。

蚊に襲われない方法はないものかと、家族と思案中です。



克服すべき十六の弱点

- ① 自分が何を望んでいるのかがわからず、説明もできないこと。
- ② なんでも明日に延ばしてしまうこと。(ふつう、もっとも「いつか」言いつつ「いつか」がある。)
- ③ 勉強意欲がないこと。
- ④ 優柔不断で、正面からものごとに対決しようとせず、すべてにわたって「責任を転嫁すること」(これにも必ず「言い訳」がある。)
- ⑤ 問題を解決するための明確な計画を立てようとしないで、口実を見つけて「言い逃れ」をすること。
- ⑥ 自己満足。これほど不幸なものはない。これだけは救う方法もなければ可能性もない。
- ⑦ 無関心。問題が生じたときに、直面して戦おうとせず、すぐ安易に妥協しようとする態度の根本的原因是、この無関心である。
- ⑧ 他人の失敗はきびしく責めるが、自分のあやまりはなかなか認めようとしない態度。
- ⑨ 願望が貧弱なことについてしまった怠け癖。

- ⑩ ちよつとした失敗を口実にして、何もかもやめてしまおうとするずるい考え。
- ⑪ 計画を紙に書くこととしないこと。これでは分析も反省もできない。
- ⑫ 目の前にアイデアがひらめいたり、チャンスがきたりしても、手のばしてつかまえないとしない怠惰な態度。
- ⑬ 都合のよい夢を描くだけで、なにもしようとしなないこと。
- ⑭ 努力をしなければならぬのなら、貧乏なままの方がよいという態度。こういう人には、「こうなりたい」「こうしたい」「これが欲しい」という大志が欠如している。
- ⑮ 自ら努力せずに、ギャンブルや投機などの近道をさがしてもうけようとする。
- ⑯ 他人の考えや、行動や、発言が気になり、批判されることを恐れてばかりいて、結局は何もしないこと。これは、このリストのなかでも最も大敵である。なぜなら、これは目には見えないが、誰の混在意識の中にも必ず巣喰っているものだからである。

(ナポレオン ヒル著 成功の哲学より)